

9月 「浮くもの？」作り 年長組

2学期になり、涼しい日が続きます。1学期と夏季休業中は猛暑だったのに嘘のように過ごしやすい気温です。今日は涼しいけれど年長組は「浮くもの」作りをしました。1学期に船作りを経験した子どもたちなので、その経験を生かし、思い思いに材料を選び、「浮くもの」作りをしました。

「あれっ、この前、船を作ったのに」と先生。最初に作ったのは自分で選んだ好きな材料のイメージからでしょうか、箱や芯を使った船だったのです。しかし、実際にプールに浮かべて気付き、ペットボトルや空きカップなどに素材が変わっていきました。子どもたちにすぐに結果を教えてしまうのは簡単ですが、自分で責任をもって作り、それを試し、考えて、また作り直す過程が大切だと思います。「なぜ？沈むのか？」は、やってみないと分からない、なぜだろう？という考えること、この経験が豊かな経験なのだと思います！

